

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

お客さま、地域社会の『環境価値』を創造し続ける。人々が平和と豊かさを享受できる環境を創出していく。

② 中長期の経営戦略

1. 施設管理モデルの転換

人手不足に対応した新たな施設管理モデルへの転換を実施

2. FMコンサルティング機能強化

FMのコンサルティング機能を強化し、環境変化に対応

3. イオングループ連携強化

イオン株式会社の完全子会社化により、イオングループとの戦略的連携を加速

4. 事業領域の拡大

イオングループ内のバックオフィス業務をはじめ、非中核業務のアウトソーシングニーズに対応

③ 対処すべき課題

① 人手不足と原価上昇

- ・ 人手不足の深刻化が最大の経営課題
- ・ 人件費や外注費の原価上昇圧力が継続

② 市場環境の変化への対応

- ・ 国内FM市場は緩やかな拡大だが競争環境は激化
- ・ 顧客の資産老朽化対策と環境対応ニーズの増加
- ・ コスト管理意識の高まりへの対応

③ 持続的成長の実現

- ・ オーガニック成長のみでは不十分との認識
- ・ イオングループのスケラビリティ活用が必要

面接で使えるポイント

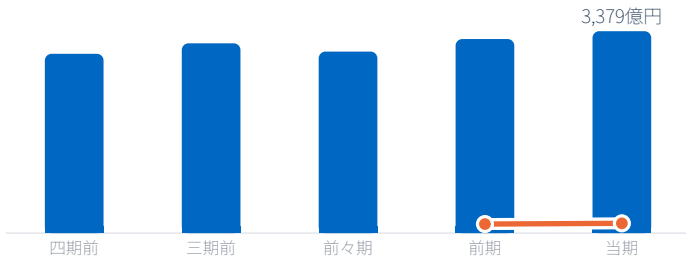
- ・ アジアを主たる活動領域にFM事業を展開し、アジアNo.1のFM企業を目指している
- ・ 人手不足と原価上昇が最大の経営課題であり、新たな施設管理モデルの転換で対応
- ・ 2024年度を初年度とする中期3ヵ年経営計画により、イオングループとの連携を強化して成長を加速

イオンディライト株式会社

サービス業 | 非上場（有報提出会社） | 決算期 2月末日 …

EDINETコード E04874

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
3,379億円

営業利益率
4.9%

財務健康度
63点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 49.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
531万円

平均年齢
46.6歳

平均勤続
10.6年

女性管理職
7.1%

男性育休
51.5%

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

イオンディライト株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyo-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書
将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。
投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

